



写真撮影：北海道総研・林産試験場

名称	林産試験場CLT性能評価実験棟「Hokkaido CLT Pavilion」		
竣工	2019年3月	階数	地上1階
面積	(建築) 115.36m ² (延床) 84.01m ²		
CLT利用部分	床・壁・屋根	使用したCLT	カマツ36.15m ³ 、トマツ32.42m ³
CLTサイズ	(最大) 床：210 x 2258 x 9614mm、屋根：150 x 2236 x 9714mm		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	事務所	防耐火要件	
所在地	北海道旭川市西神楽1線10号		
設計	(株)遠藤建築アトリエ		
施工	(株)京田組		
特長	北海道産CLTの様々な材料特性を多雪極寒地で検証するための実験棟である。全方位に大きく張り出した無勾配の屋根（張り出し=強軸方向2.5m、弱軸方向1.7m）、高耐力CLT壁による開放的な間取り、床パネルと連続したオーバーハングテラス（張り出し=2.3m）、屋根上面の逆梁構造による大開口サッシとフラットな天井面、国内初となるトマツCLTと新たな接合形式（斜めビスせん断接合、通しボルト引張接合）を実現している。		